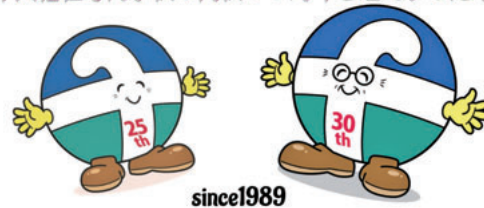


# 専門学校通信 絆

発行：日本福祉大学専門学校同窓会  
 事務局：名古屋市中区千代田3-27-11  
 （日本福祉大学中央福祉専門学校内）  
 TEL052-339-0200 FAX052-339-0201  
 E-mail: chuo@ml.n-fukushi.ac.jp  
 http://www.netnfu.ne.jp/kizuna/

おかげさまで...

中央福祉専門学校は開校30周年を迎えました!



「専門学校通信」は同窓会ホームページでもご覧いただけます。

## 専門学校の同窓会が一つになります

介護福祉士・作業療法士・社会福祉士の3学科を擁した高浜専門学校（1996～2009年度）の同窓会が、2018年度末をもって単独での運営を停止し、2019年度からは中央福祉専門学校同窓会と合流することを、それぞれの2018年度総会において提案・確認されました。それに伴い、同窓会の名称も「日本福祉大学専門学校同窓会」へ変更しました。

また、言語聴覚士の前身校である名古屋文化学園医療福祉専門学校言語聴覚科（1984～2008年度）の同窓会は、2018年度末で解散しました。中央福祉専門学校に言語聴覚士科が引き継がれて以来、名古屋文化学園言語聴覚科同窓会が実施してきた特別講演会等の卒業後研修事業は中央福祉専門学校言語聴覚士科の学生・卒業生にも開放され、たいへん貴重な学びの場となってきました。いわば同窓会の価値・実績も引き継がれてきた経緯から、今後は名古屋文化学園言語聴覚科の卒業生の方々とともに連携した同窓会の運営を検討しています。

## 2019年度同窓会総会／懇親会、卒業後研修のご案内

2019年度日本福祉大学専門学校同窓会総会及び懇親会を、以下のとおり開催いたします。従来は中央福祉専門学校内で9月に開催してきましたが、今回は日本福祉大学東海キャンパスを会場に、6月に行います。当日は日本福祉大学同窓会の全国代表者会議が開かれ、懇親会は同じフロアで共催します（専門学校同窓生が集まりやすいテーブル配置を予定しています）。中央福祉専門学校の30周年を、学園関係者と一緒祝うことにもなります。校長をはじめ、教員も参加を予定しております。これまでとは雰囲気もガラリと変わりますが、ここで新しい出会いや思わぬ再会が起こるかもしれません。ぜひお越しください！

なお、恒例の研究奨励論文発表の時間と並行して、言語聴覚士科卒業生を主な対象とした卒業後研修会（特別講演）も行います。いずれかを選んでご参加ください。

ご出席が叶わない方にも、同封のハガキで近況報告をいただけますと幸いです。

- 日時 2019年6月8日(土)
- 受付開始 14:30～
- 研究奨励論文発表 15:00～16:00
- 総会 16:15～17:15
- 大学近況報告 17:30～18:10
- 懇親会 18:40～20:00
- 会場 日本福祉大学東海キャンパス 4階C401教室  
愛知県東海市大田町川南新田229  
\*公共交通機関でお越しください
- 参加費 すべて無料
- ◎愛知、三重、静岡、岐阜以外の各都道府県から総会・懇親会に参加される会員には、交通費として5,000円を補助いたします。



### 【総会の議事】

- 第1号議案：2018年度決算・事業報告
- 第2号議案：2019年度予算・事業計画
- 第3号議案：2019～2020年度専門学校同窓会役員について



言語聴覚士  
分野

### 卒業後研修会のお知らせ!

開校30周年記念事業として、中央福祉専門学校と共催の特別講演会です。言語聴覚士科卒業生を主な対象としますが、他学科の方も申し込み可能です。  
\*応募方法・詳細は6ページをご覧ください。

ご出欠の連絡を同封のハガキで6月5日までに返信ください。  
 なお、ご欠席の方は、ハガキの委任状欄をご記入の上ご返信ください。  
 ●総会は、委任状を含め会員の1%以上で成立となりますので、ご協力をお願いします。

# ● ● ● 同窓会だより ● ● ●

## 2019年度日本福祉大学中央福祉専門学校同窓会総会議案書

(第1号議案)

(第2号議案)

(2019年6月8日(土)開催)

### 2018年度収支決算及び事業報告

[収入の部]

細目	2018年度予算	決算	事業内容
前年度繰越金	3,626,252	3,626,252	
今年度収入	1,510,040	1,550,032	
会費収入	1,260,000	1,300,000	10,000円×129名(K56名、Y45名、G25名)
C C S助成金	250,000	250,000	+通信課程卒業生4名
総会懇親会参加費	0	0	
預金利息	40	32	
合計	5,136,292	5,176,284	

[支出の部]

細目	2018年度予算	決算	事業内容
会報発行事業	830,000	874,052	46号発行(年1回発行)
会報46号印刷費	480,000	518,400	印刷代・発送委託料
封入・発送費	350,000	355,652	郵送料
取材費	0	0	会報取材費
総会開催費	270,000	224,258	2018年9月1日(土)開催
懇親会等	230,000	214,258	同日懇親会開催
総会参加交通費補助	40,000	10,000	5000円×2名
研究奨励事業	120,000	154,640	共同研究5万円2件、個人研究2万円2件
奨励金・旅費	120,000	154,640	
論文印刷費	0	0	
ホームページ運営事業	150,000	0	ホームページ改修
ホームページ管理費	150,000	0	
同窓会員交流費	190,000	103,602	交流会経費補助1グループ3万円程度~(1人3,000円)1件
交流援助金	120,000	42,000	綿菓子ポップコーン企画材料等諸経費、ウェアクリーニング代、飲料代
福祉健康祭り	70,000	61,602	
同窓会員/準会員援助事業	580,000	272,051	2/9グループホーム「くわのみ」見学
研修事業補助	150,000	107,432	夜間・介護国試対策教材、言語聴覚士科STサブ利用料
教材・学習資料補助	130,000	105,780	通学課程歓迎・謝恩会補助、通信課程交流活動一部補助
新入生歓迎・謝恩会補助	200,000	58,839	30周年バージョンクリアファイル1,000枚
卒業記念品等	100,000	0	*2019年4月支払い
幹事会経費	230,000	196,000	幹事会4回開催、福祉健康祭(学校祭)
懇親会	80,000	70,000	幹事会懇親会
事務費	30,000	0	幹事会出欠葉書等
交通費	120,000	126,000	距離に応じ定額支給(6回開)、福祉健康祭(学校祭)
事務経費	75,000	37,358	
事務用品費	5,000	0	
封筒等印刷費	20,000	0	
郵送料	40,000	33,200	総会出欠葉書受取人払料金(切手代)等
雑費・手数料	10,000	4,158	振込手数料
今年度支出	2,445,000	1,861,961	
次年度繰越金	2,691,292	3,314,323	
合計	5,136,292	5,176,284	

### 2019年度収支予算及び事業計画

[収入の部]

細目	2019年度予算	事業内容
前年度繰越金	3,314,323	
今年度収入	3,466,209	
会費収入	1,070,000	10,000円×106名(K37名、Y53名、G17名)
同窓会合流繰越金	2,096,169	高浜同窓会2,069,576円、文化学園同窓会26,593円
C C S助成金	300,000	30周年記念
総会懇親会参加費	0	
預金利息	40	
合計	6,780,532	

[支出の部]

細目	2019年度予算	事業内容
会報発行事業	950,000	47号発行(年1回発行)
印刷費	500,000	印刷代・発送委託料(8Pフルカラー)
封入・発送費	450,000	送料(¥82×5,300)等
取材費	0	会報取材費
総会開催費	290,000	2019年6月8日(土)開催
懇親会等	250,000	同日懇親会開催*東海キャンパス大学合同開催
総会参加交通費補助	40,000	5,000円×8名
研究奨励事業	120,000	共同研究・個人研究(各2万円)5点+旅費
奨励金・旅費	120,000	
論文印刷費	0	
ホームページ運営事業	200,000	
ホームページ管理費	200,000	中央・高浜合流を踏まえたサイトリニューアル対応
同窓会員交流費	190,000	
交流援助金	120,000	同期会、地域交流会経費補助(1グループ1名あたり2,000円)
福祉健康祭り	70,000	福祉健康祭参加にかかる経費(振る舞い用レンタル機器等)
同窓会員/準会員援助事業	630,000	研修事業補助(施設見学等)×2件(従来型・言語聴覚士講演)
研修事業補助	200,000	各学科に対して30,000円程度
教材・学習資料補助	120,000	*国家試験対策等
新入生歓迎・謝恩会補助	150,000	各学科の新入生歓迎会・謝恩会(卒業会)開催補助
卒業記念品等	160,000	開校30周年卒業生記念品*2018年度3月納品
幹事会経費	230,000	幹事会5回開催、福祉健康祭
懇親会	80,000	幹事会懇親会
事務費	30,000	開催案内通知郵送料等
交通費	120,000	距離に応じ定額支給(6回分)
事務経費	75,000	
事務用品費	5,000	
封筒等印刷費	20,000	
郵送料	40,000	総会出欠葉書受取人払料金(切手代)、振り込み手数料等
雑費・手数料	10,000	
今年度支出	2,685,000	
次年度繰越金	4,095,532	
合計	6,780,532	

【第3号議案】

2019-2020年度同窓会役員について

1. 任期

2019年6月8日～2021年度総会開催日まで

2. 役員名簿

\* 敬称略

役職	氏名	卒業学科
会長	富田 力	社会福祉士科夜間
副会長	生田 満	社会福祉士科通信
副会長	酒井 夕香子	介護福祉士科
副会長	目次 哲也	高浜・介護福祉学科 社会福祉士科夜間
幹事	朝倉 起己	高浜・作業療法学科
幹事	伊藤 隆	社会福祉士科通信
幹事	伊藤 護	言語聴覚士科
幹事	今泉 葉子	介護福祉士科
幹事	岩田 邦彦	社会福祉士科通信
幹事	菅 友香子	社会福祉士科夜間
幹事	小林 教	社会福祉士科夜間
幹事	後藤 慎司	介護福祉士科
幹事	坂川 英生	介護福祉士科
幹事	坂川 紗莉	介護福祉士科

新任

新任

役職	氏名	卒業学科
幹事	佐々木 雄一郎	介護福祉士科
幹事	佐藤 堯俊	言語聴覚士科
幹事	佐橋 徹	社会福祉士科夜間
幹事	杉浦 由美	高浜・作業療法学科
幹事	関口 広樹	社会福祉士科夜間
幹事	高原 かおり	言語聴覚士科
幹事	富田 隆行	介護福祉士科
幹事	中井 圭介	介護福祉士科
幹事	中根 崇文	社会福祉士科夜間
幹事	中根 佳与子	社会福祉士科夜間
幹事	野津 美智子	高浜・介護福祉学科
幹事	花井 文治	社会福祉士科夜間
幹事	南川 久美子	社会福祉士科通信
監査	可児 由香	社会福祉士科夜間
監査	松本 大	社会福祉士科通信

新任

新任

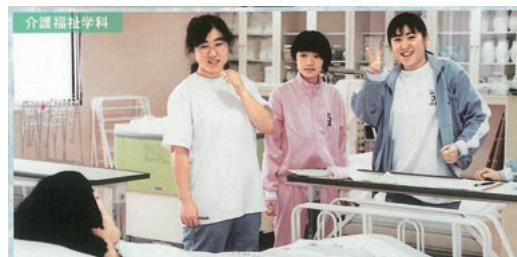
高浜専門学校について

開校：1996年度（2009年度末閉校）  
 場所：高浜市春日町5（名鉄三河高浜駅前）  
 学科：介護福祉学科、作業療法学科、社会福祉学科通信課程  
 校長：吉田宏岳（1996～1999年度）鈴木明子（2000～2005年度）  
 田原美智子（2006～2009年度）



卒業生数：1,644名

● 日本福祉大学の学園創立40周年事業として、高浜専門学校は高浜市との公私協力で開設されました。「福祉と健康でまちづくり」を推進する高浜市のサービス拠点「高浜市いきいき広場」との複合施設でもあり、学校・学園教職員と行政が協働するという、全国的にもユニークな存在。市民との距離が近い環境で、学生の学びもより実践的でアクティブでした。そこに集う学生と教職員の元気な姿は、個性豊かな日本福祉大学の伝統のなかでも輝いていました。高浜専門学校の先生方の一部は、今も日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科（半田キャンパス）で教鞭をとられています。また、専門学校同窓会長は閉校後も学校法人日本福祉大学評議員の役割を担ってきました。中央・高浜専門学校同窓会の合流後も、引き続き両校を代表して評議員会に参加していきます。



なお、学園と高浜市の協力関係は、現在も行政計画の策定や「ざっくばらんなカフェ」という市民が主役のまちづくりフォーラムの運営などに受け継がれています。

## 同窓会研修事業実施報告① 2018年10月20日(土) 言語聴覚士科卒後研修会

中央福祉専門学校で毎年開催している言語聴覚士科卒後研修会は、前身の名古屋文化学園医療福祉専門学校の同窓会から引き継いだ事業として、まだ伝統の浅い本校の卒業生および在学生にとって、たいへん貴重な学びの機会です。特に名古屋文化学園同窓会が解散を決めて最後に実施した今回の研修会は、第一線で活躍する同校の卒業生3名による特別講演会となり、「一度にこれほどの領域・内容の話が無料で聞けるのは、すごいことです（言語聴覚士科・國友晴洋先生）」とのこと。用意した100名分の座席も、名古屋文化学園と言語聴覚士科の同窓生、在学生で埋まっていました。こうした卒後研修は、今後も専門学校と同窓会が協力して継続していく予定です。



講演Ⅰ「失語症の評価と訓練～言語情報処理モデルを用いて～」熊本保健科学大学・宮本恵美先生  
講演Ⅱ「機能性構音障害の音韻プロセスを用いた症状分類」聖隷クリスティーア大学・中村哲也先生  
講演Ⅲ「摂食嚥下リハビリテーションにおける運動訓練のコツ」広島国際大学・福岡達之先生

## 同窓会研修事業実施報告② 2019年2月9日(土) 『くわのみ』

副会長 生田 満

今年度も春先に恵那を訪れ、同窓会行事の定番『くわのみ見学ツアー』を実施しました。今年は根ノ上高原にも雪はなく、参加者が毎年童心に帰る雪遊びはお預けとなりましたが、高原の「あかまんまロッジ」のランチは相変わらず絶品。中央福祉専門学校の繁澤正彦先生が運営するグループホーム「くわのみ」では、今回も利用者さんが施設でリラックスして過ごす時間の流れを感じることができました。

毎年2月の春先に実施してきた「くわのみ」研修ですが、今後は開催時期の変更やテーマについても検討を加えていきたいと考えています。



## 交流事業実施報告 2018年12月22日(土) 金山

介護福祉士科23期生 (211K) 細野英恵さん

毎年、校内の懇親会で会う同級生達と「同窓会したいね。」と言い続けてやっと実現しました。A・Bクラス合同で連絡が取れる人に声を掛けてもらうようお願いをして、当日は21名の同級生と恩師の森由香子先生が参加してくださり、とても賑やかな同窓会になりました。卒業して5年が経ち、介護の現場で頑張っている人、家の事情などで介護職を離れ別の道を歩んでいる人、結婚した人、ケアマネ・社会福祉士などを目指している人など、皆それぞれ頑張っている姿に刺激を受けました。あらためて初心に戻り「大切なのはどれだけたくさんの方のことをしたかではなく、どれだけ心をこめたかです」とのマザー・テレサの言葉を胸に、優しさと尊厳を大切に利用者様に接することを忘れずに頑張っていきたいと思いました。また、皆と集まり情報交換や悩み事相談ができる心の拠り所になるような同窓会を企画しますので、同級生の皆様の参加をお待ちしております。



## 懐かしい同窓生の集まりを支援します!!

同窓会では、会員の集まりに対する援助制度を運用しています。

- **援助対象**：本校の同窓会員で集まる懇親会等
- **援助額**：原則10名程度以上の卒業生の集まりに対して一人2,000円相当額。  
一つの会合の援助上限額は40,000円とします。  
※申請順に受け付けます。申請数が予算を超過した場合、当該年度はその時点で打ち切ります。また、参加者数が10名を下回る場合は別途ご相談ください（状況に応じて検討します）。
- **手続き**：同窓会ホームページの「会員届出～申請書」コーナーから「交流会援助金申請書」をダウンロードして記入・提出してください。懇親会の開催後、メンバーの集合写真等、参加人数や開催の様子が分かる画像と400字程度の開催報告記事をメール添付でご提出ください。援助金は振込にて支給いたします。また、提出いただいた画像と報告記事は同窓会報次号に掲載します。ご不明な点は、同窓会事務局にお問い合わせください。

### ～支援制度利用メモ～

- 申請する会合に同窓生以外の方が含まれても構いませんが、支援対象は本校同窓生の参加者です。
- 会合を企画するにあたり、同窓生の連絡先照会をいただくこともありますが、事務局で連絡先を把握している方でご本人が情報提供を承諾するケースなど、可能な範囲で対応いたします。
- 援助金は原則として、開催後の報告をいただいてから申請者に振込で支払います。
- 同じメンバーでの申請は年間1回でお願いいたします。一部の重複等はお相談ください。

## 2018年度卒業式 & 2019年度入学式が行われました。

### 【2018年度卒業生数】

介護福祉士科：37名  
社会福祉士科夜間課程：53名  
言語聴覚士科：17名  
社会福祉士科通信課程：91名



### 【2019年度入学者数】

介護福祉士科：55名  
社会福祉士科夜間課程：51名  
言語聴覚士科：25名  
社会福祉士科通信課程：107名



## ～新任教員のご紹介～

2019年度より、介護福祉士科に酒井夕香子先生が赴任されました。介護福祉士科の卒業生でもあり、母校で後輩を教えることになった酒井先生にコメントをいただきます！

「9期生として介護福祉士科を卒業し、〇十年ぶりに母校に戻ってまいりました。学生の頃はピカピカの新築だった校舎も年を取ったなと感じますが…出勤するたびに懐かしさ、母校での学び、楽しかった思い出等がよみがえります。それと共に先生方の熱心な教育は引き継がれていると感じる毎日です。これからも自身の後輩ともなる学生達と学んでいきたいです。」



酒井 夕香子

## ～新刊のご案内～

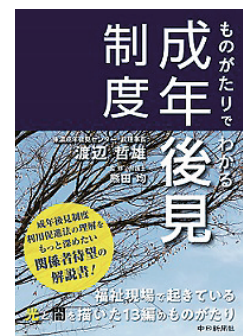
### 『ものがたりでわかる成年後見制度』

著者：渡辺哲雄（社会福祉士科夜間課程専任教員）

発行：中日新聞社

I S B N 978-4-8062-0750-4 1,000円（税別）

ともすると正確を期すために難解な法律用語が並び、いかめしい表現になりがちな制度の解説を、ものがたりを交えるという手法で、読む人が制度運用の現実を想像しやすくするように工夫しました。成年後見制度の必要性和危うさについて理解が進むことを願ってやみません。（まえがきより）



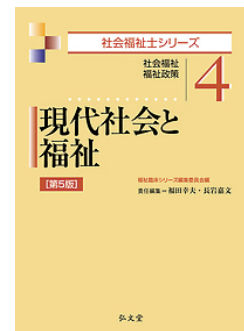
### 社会福祉士シリーズ4 『現代社会と福祉』第5版

責任編集：福田幸夫、長岩嘉文（校長）

発行：弘文堂

I S B N 978-4-335-61192-6 2,500円（税別）

社会福祉士を志す人にとって「現代社会と福祉」は、ソーシャルワーク専門教育の入り口の1つである。さまざまな課題を抱える現代社会において、解決に向かうソーシャルワークの学習の第一歩として、本書がその一助となれば幸いである。（まえがきより）



## 中央福祉専門学校・同窓会共催 開校30周年記念特別講演会のお知らせ

### ◆テーマ 『前頭葉症状を主とした高次脳機能障害の見方と進め方

～覚醒下手術を通してわかること～

### ●講師 名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション部門 山本裕泰先生

日時：2019年6月8日(土) 14時30分～16時（14時より受付）

会場：日本福祉大学東海キャンパス4階 C403教室

参加費：無料

定員：50名

申し込み方法：総会の出欠返信ハガキ下段の自由記入欄に「特別講演会参加希望」と明記して返送ください。

## 2019年度学生数 (2019年4月2日現在)

(単位：人)

学 科	入学定員	1 年生	2 年生	合計
介護福祉士科	100	55	28	83
社会福祉士科夜間課程	80	51	-	51
言語聴覚士科	40	25	16	41
合計	220	131	44	175
社会福祉士科通信課程	300	107	113	220

## 第31回社会福祉士国家試験結果 (現役合格者)

(全国)

学科	受験者数	合格者数	合格率(昨年度)
夜間課程	52	41	78.8% (86.7%)
通信課程	86	58	67.4% (58.4%)
合計	138	99	71.7% (66.5%)

受験者数	合格者数	合格率
41,639	12,456	29.9%

学科	受験者数	合格者数	合格率(昨年度)
言語聴覚士科	17	13	76.5% (92.0%)

受験者数	合格者数	合格率
2,367	1,630	68.9%

## 第31回介護福祉士国家試験結果 (現役合格者)

(全国)

学科	受験者数	合格者数	合格率(昨年度)
介護福祉士科	37	36	97.3% (91%)

受験者数	合格者数	合格率
94,610	69,736	73.7%

## 第21回言語聴覚士国家試験結果 (現役合格者)

(全国)

校 長 長岩 嘉文			
介護福祉士科		社会福祉士科夜間課程	
学科長 高木 直美	専任教員 板部美紀子	学科長 花井 文治	専任教員 繁澤 正彦
〃 加藤 玲子	〃 酒井夕香子	〃 渡辺 哲雄	
〃 彦坂 亮	〃 森 由香子	学科長 長岩 嘉文	専任教員 大岡 治恵
			専任教員 池戸三奈穂
			〃 井上ひとみ
			〃 國友 晴洋
ことばと聴こえの支援室「さくら」		村上 真知子	

## 2019年度 専任教員体制

## 2020年度出願要項配布中！～同窓生検定料免除制度が好評です～

資料請求先：日本福祉大学中央福祉専門学校 TEL052(339)0200

<http://www.n-fukushi.ac.jp/chuo/> \*ホームページからも資料請求ができます。

■2020年度全学科の入学試験の出願要項を配布中です。言語聴覚士・介護福祉士・社会福祉士をめざす職場の方や、お知り合いの方に、ぜひお勧めください。

■同窓生ご本人の受験や同窓生が紹介する方が受験する場合、20,000円の検定料（社士科通信課程は15,000円）免除の特典があります。詳細は資料をご請求ください。

## オープンキャンパスも開催中！13：30～予約不要

- 5月11日(土) ■6月15日(土) ■7月6日(土) ■8月3日(土) ■8月17日(土) ■9月7日(土)  
 ■10月5日(土) ■11月9日(土) ■12月14日(土) ■1月11日(土)\* ■2月15日(土)\* ■3月21日(土)\*  
 \*1月11日と2月15日は社会福祉士科・言語聴覚士科のみ開催、3月21日は介護福祉士科のみ開催。

# Information

## 2019年度研究奨励論文を募集します(専門学校紀要にも掲載可能!!)

毎日忙しいけれど、仕事での経験や考えをまとめたり、日頃の実践を研究課題として取り組み、自身の専門性を高めたい。そのような方々は、ぜひ研究奨励論文にご応募ください。「研究と言われると尻込みしちゃう」「論文の書き方が分からない」興味はあるけど二の足を踏んでしまう方は、事務局にご相談ください。

応募者には奨励金が支給されるほか、中央福祉専門学校紀要（先生方の研究発表を中心とした冊子・PDFデータ）に掲載することも可能です。現場で日々努力を重ねる同窓生にとって、仲間の実践事例・考察は大いに刺激となるはずです！

個人の部	団体の部
①奨励金 20,000円 ②対象 同窓会会員 ③400字詰め原稿用紙5枚以上	①奨励金 20,000円 ②対象 同窓会会員 ③400字詰め原稿用紙10枚以上

### 【応募手続き】

■希望者は事務局まで申込用紙を請求し、2019年7月1日(月)までに提出してください。

申込用紙は同窓会ホームページからもダウンロードできます。

■同窓会総会で対象者を発表し、本人に通知いたします。

■論文は、2020年2月末日までに提出してください。

■研究論文は、2020年6月に「研究論文集」としてまとめ、

同時期に開催する総会で発表の機会を設けます。

また同窓会ホームページでも公開します。

あわせて、直近の中央福祉専門学校紀要に掲載することも可能です(応募者の意向に沿います)。

\*詳細については、同窓会事務局まで、お問い合わせください。

Eメールでお問い合わせいただいても結構です。

E-mail : dousou-chuo@ml.netnfu.ne.jp



### ♪福祉健康祭のご案内♪ ～みんなでホームカミング！

開催日：2019年8月3日(土)

開催時間：11：30～15：30（予定）

場所：本校5階（メイン会場）ほか

※まだプログラムは決まっていますが、例年通り学生のアイデア・おもてなしをいっぱいに行います。決まり次第、HPでもご案内します。ぜひお越しください！

### 編集後記

◆今回の同窓会報、受け取られて「あれ？いつもより早い」と感じた先輩方もいらっしゃるかもしれません。昨年までは9月の同窓会総会に合わせて夏にお届けしていましたが、今年度は6月の総会開催となりましたので、会報の発行も早めることになりました。とは言え、総会の開催1ヶ月前のタイミングは決して早くなく、ご迷惑をお掛けいたします。

◆トップページにもありますように、中央福祉専門学校は開校30周年を迎えました。この30年は、国家資格社会福祉士・介護福祉士の歴史とともに歩んできました。また、言語聴覚士科の開設からも10年の節目に到達しています。学校の規模、学生数は右肩上がりではありませんが、卒業生の現場での活躍は、ますます広がっていますね。

◆開校30周年の記念事業を専門学校で計画しています。会報の発行時点でもまだ確定していませんが、学習環境の充実や卒業生の方々に喜んでいただけるようなことを最優先に検討を進めています。

